



## ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会  
333 複合地区 YCE 委員長小吹勇

国際青年交換プログラムの一環としてのユースキャンプは、333 複合地区の事情を熟慮の結果 333 複合地区を統一して正式なユースキャンプ(一週間以上)として 2015 年から実施を始め、2019 年 C 地区(千葉県)で実施をすると 5 年目を迎え、333 複合地区が一巡します。

回数を積重ねる毎に YCE 委員会の役員、そして各地区の委員の皆さんの経験が豊かになり、YE、YCE の事業が順調に大きなトラブルもなく運営されてきました。

これも、関係役員の皆様の人力の賜物であることに深く感謝を申し上げるところです。

ここで、原点回帰として、YCE 活動についての 333 複合地区 YCE 委員会マニュアルの一部を記載させていただきます。

ライオンズクラブ国際協会は「世界の人々の間に相互理解の精神が培い発展させる」ことを第一目的として掲げ様々な国際交流活動を行っております。その中でも少年交換事業

(YCE 事業)は時代を担う青少年に対し、

- (1)ライオニズムを通して、国際理解と親善を促進する
- (2)異なる文化的背景を持つ家庭や地域社会の生活を体験する
- (3)青少年に諸外国の同世代の青少年と交流する機会を与える
- (4)他国の人と接する機会を青少年に与える

以上のことを目的として、世界各国においてスポンサークラブ並びにホストクラブからの責任において行われます。

ライオンズクラブ国際協会が定めたこの(青少年プログラム)を最大限に活用することにより、日本の将来を担う青少年に対して自ら人生をより有意義で充実したものとして頂き、その傍らライオンズ活動を広く一般の人々に知らしめることができます。

YCE 活動は派遣、受入を終了して終わるものではなく、生涯に亘る国際交流にも繋がり、その目的である国際間の相互理解と親善の増進に多大な貢献をしています。

併せて、YE 生がライオンズクラブの奉仕活動について学ぶと共に、広く地域社会に PR し青少年の奉仕の精神の芽を育てています。(ご紹介したのはマニュアルの文章の一部で

今後とも、このような気持ちを常に忘れずに YCE 活動に取り組むことが大事なことでないでしょうか。

333 複合地区の役員の皆さん、また各地区の役員の方々、今後とも変わらぬ YCE の事業にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。